带広市告示第174号

財政事情説明書の作成及び公表に関する条例(昭和23年条例第 20号)第2条第1項の規定により、本市の財政事情を別紙のとお り公表する。

令和7年6月20日

带広市長 米 沢 則 寿

带広市財政事情説明書

帯広市の財政事情について、地方自治法第243条の3第1項並びに財政事情説明書の作成及び公表に関する条例の規定に基づき、令和6年10月1日から令和7年3月31日までの期間における次の事項及び令和7年度の予算の内容について掲載しています。

記

- 1 収入及び支出の概況
- 2 市民の負担の状況
- 3 公営事業の経理の概況
- 4 財産、市債及び一時借入金の現在高

帯広市一般・特別会計の状況

1. 令和6年度予算の収入・支出状況

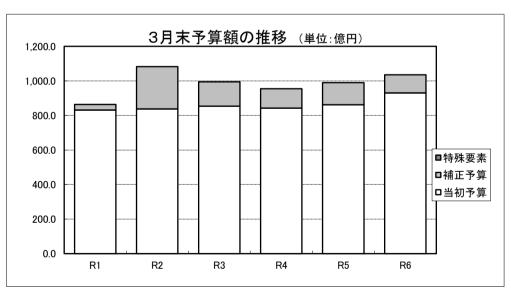
(1)一般会計

(ア)歳入歳出予算

一般会計の令和6年度3月末歳入歳出予算は、 1035億3393万8千円で、

前年同期の <u>989億5393万7千円</u>に比べて 45億8000万1千円(4.6%)の増 となっています。

区	分	令和6年度	令和5年度	増△減	増△減率
		千円	千円	千円	%
当 初 引	9 算額	93,016,000	86,172,000	6,844,000	7.9
補正予	5 算 額	10,517,938	12,781,937	△ 2,263,999	△17.7
3月末	予 算 額	103,533,938	98,953,937	4,580,001	4.6



※ 特殊要素とは、過去に借り入れた市債の借換経費など。

(イ)収 入

一般会計予算総額 3月末までの収入額は、 収入率は、 前年同期の <u>1035億3393万8千円</u>に対する <u>910億1092万2千円</u>で、 <u>87.9%</u>であり、

<u>86.0%</u>に対して <u>1.9ポイント上回って</u>います。

科目	予 算 額	収	入	額	収入率
174 日		上半期	下半期	合 計	
	千円	千円	千円	千円	%
市 税 ————————————————————————————————————	22,551,067	11,532,356	10,199,185	21,731,541	96.4
地方譲与税	1,126,285	337,813	700,066	1,037,879	92.2
利子割交付金	7,143	3,533	7,122	10,655	149.2
配当割交付金	113,351	14,436	87,057	101,493	89.5
株式等譲渡所得割 交 付 金	84,803	0	156,602	156,602	184.7
法人事業税交付金	397,606	230,745	194,084	424,829	106.8
地方消費税交付金	4,629,042	2,583,210	2,112,825	4,696,035	101.4
環境性能割交付金	104,150	30,158	48,127	78,285	75.2
国有提供施設等所在 市町村助成交付金	220,055	0	221,425	221,425	100.6
地方特例交付金	860,735	862,916	11,934	874,850	101.6
地 方 交 付 税	15,855,067	10,813,862	5,628,863	16,442,725	103.7
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	20,385	11,922	10,890	22,812	111.9
分担金及び負担金	415,670	181,958	186,457	368,415	88.6
使用料及び手数料	2,148,089	722,344	716,812	1,439,156	67.0
国 庫 支 出 金	19,596,733	6,816,239	11,210,318	18,026,557	92.0
道 支 出 金	7,126,130	1,434,225	4,215,899	5,650,124	79.3
財 産 収 入	227,634	195,675	16,771	212,446	93.3
寄 附 金	1,365,450	288,367	851,152	1,139,519	83.5
繰 入 金	5,341,534	3,380,848	741,305	4,122,153	77.2
繰 越 金	1,448,592	1,448,592	0	1,448,592	100.0
諸 収 入	14,967,687	3,527,893	8,989,836	12,517,729	83.6
市 債	4,926,730	0	287,100	287,100	5.8
合 計	103,533,938	44,417,092	46,593,830	91,010,922	87.9

(ウ)支 出

一般会計予算総額 3月末までの支出額は、

支出率は、

前年同期の

1035億3393万8千円に対する

<u>888億9301万6千円</u>で、

85.9%であり、

<u>81.9%</u>に対して <u>4.0ポイント上回って</u>います。

	—————————————————————————————————————		予 算 額	支	出	額	支出率
	1 1	<u> </u>	·	上半期	下半期	合 計	
- + +		-44-	千円	千円	千円	千円	%
議	会	費	345,392	177,645	158,512	336,157	97.3
総	務	費	3,394,504	829,630	1,426,472	2,256,102	66.5
民	生	費	38,197,346	14,634,115	18,283,206	32,917,321	86.2
衛	生	費	6,037,931	3,647,879	1,616,543	5,264,422	87.2
労	働	費	78,805	44,802	22,633	67,435	85.6
農	林 水 産	業 費	5,425,498	2,839,015	1,722,297	4,561,312	84.1
商	エ	費	7,226,632	5,471,272	379,277	5,850,549	81.0
土	木	 費	6,665,736	1,518,529	3,493,494	5,012,023	75.2
消	防	費	2,100,474	991,397	1,091,812	2,083,209	99.2
教	育	費	7,972,567	2,884,851	3,288,873	6,173,724	77.4
公	債	費	7,819,096	3,866,745	3,927,665	7,794,410	99.7
諸	支 出	金	6,132,497	4,586,001	634,743	5,220,744	85.1
職	員	費	12,087,460	5,342,004	6,013,604	11,355,608	93.9
予	備	費	50,000	0	0	0	0.0
合		計	103,533,938	46,833,885	42,059,131	88,893,016	85.9

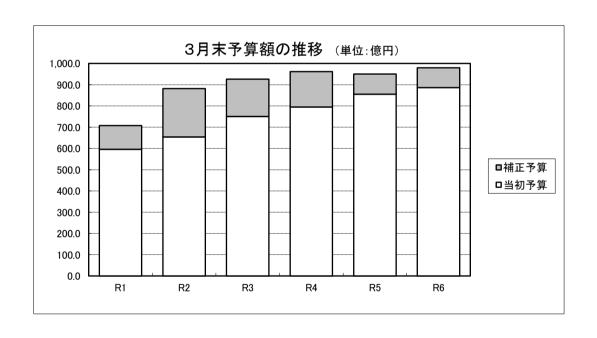
(2)特別会計

(ア)歳入歳出予算

特別会計の令和6年度3月末歳入歳出予算は、 979億4138万5千円で、

前年同期の <u>950億3236万9千円</u>に比べて <u>29億901万6千円(3.1%)の増</u>となっています。

区分	令和6年度	令和5年度	増△減	増△減率
当初予算額	千円 88,641,878	千円 85,496,247	千円 3,145,631	% 3.7
補正予算額	9,299,507	9,536,122	△ 236,615	△2.5
3月末予算額	97,941,385	95,032,369	2,909,016	3.1



(イ)収 入

特別会計予算総額 3月末までの収入額は、

収入率は、

前年同期の

979億4138万5千円に対する

849億346万2千円で、

86.7%であり、

<u>87.0%</u>に対して <u>0.3ポイント下回って</u>います。

会 計 名	会 計 名 予算額		入	額	収入率
五前位	1/ 异 戗	上半期	下半期	合 計	収八平
	千円	千円	千円	千円	%
国民健康保険	16,708,346	5,694,940	8,043,358	13,738,298	82.2
後期高齢者医療	3,077,300	908,396	1,895,186	2,803,582	91.1
介 護 保 険	17,587,793	7,404,078	7,340,479	14,744,557	83.8
中島霊園事業	49,354	4,119	1,353	5,472	11.1
ばんえい競馬	60,492,265	21,974,310	31,616,194	53,590,504	88.6
駐 車 場 事 業	26,327	7,049	14,000	21,049	80.0
合 計	97,941,385	35,992,892	48,910,570	84,903,462	86.7

(ウ)支 出

特別会計予算総額 979億4138万5千円に対する

3月末までの支出額は、 <u>852億670万7千円</u>で、

支出率は、 <u>87.0%</u>であり、

前年同期の <u>87.5%</u>に対して <u>0.5ポイント下回って</u>います。

会 計 名	予 算 額	支	出	額	支出率
五前位	1/ 异 戗	上半期	下半期	合 計	又山平
	千円	千円	千円	千円	%
国民健康保険	16,708,346	6,132,558	8,564,487	14,697,045	88.0
後期高齢者医療	3,077,300	869,768	1,983,932	2,853,700	92.7
介 護 保 険	17,587,793	7,234,235	8,192,970	15,427,205	87.7
中島霊園事業	49,354	24,976	23,633	48,609	98.5
ばんえい競馬	60,492,265	21,991,016	30,184,531	52,175,547	86.3
駐 車 場 事 業	26,327	2,781	1,820	4,601	17.5
合 計	97,941,385	36,255,334	48,951,373	85,206,707	87.0

2. 市税の負担状況

市税の最終予算額は、 225億5106万7千円で、

全歳入の 21.8%を構成し、

前年度と比べて、 <u>1.9%下回って</u>います。

予算額に対する3月末収入額は、217億3154万1千円で、

収入率は、 96.4%となり、

前年度同期 <u>94.1%</u>に対して <u>2.3ポイント上回って</u>います。

調定に対する3月末収入額の比率(徴収率)は、

<u>92. 7%</u>となり、

前年度同期 <u>92.6%</u>に対して <u>0.1ポイント上回って</u>います。

(1)市税(現年度課税分)の税目別収入額構成比(3月末)

	科		目		令和6年度	令和5年度
市		民		税	42.3%	43.5%
固	定	資	産	税	40.5%	39.5%
市	た	ば	J	税	7.0%	7.1%
都	市	計	画	税	7.7%	7.5%
そ		の		他	2.5%	2.4%

注)「その他」は、軽自動車税、入湯税です。

(2)市税(現年度課税分)の市民1人当たり及び1世帯当たり負担額(3月末)

区	分	令和6年度	令和5年度	増△減	増△減率
1 人 当 #	こり(円)	134,855	135,247	△392	△0.3
1世帯当	たり(円)	239,508	242,871	△3,363	△1.4

参考)3月末住民登録人口及び世帯数

	令和6年度	令和5年度	増△減	増△減率
人 口 (人)	159,863	161,387	△1,524	△0.9
世帯数(世帯)	90,011	89,871	140	0.2

3. 市債・債務負担行為・一時借入金の現在高

(1)市 債

3月末における、一般会計と特別会計を合わせた市債の現在高は、 618億7168万4千円となっています。

現在高のうち、

受益者等が負担する <u>51億4117万円</u>を除くと、 市税等で償還するのは、 <u>567億3051万4千円</u>で、 市民1人当たり負担額は、 35万5千円です。

(2)債務負担行為残高

3月末における、一般会計と特別会計を合わせた債務負担行為残高は、 277億4008万5千円となっています。

この内訳は、

指定管理者制度に係るものが <u>86億1794万6千円</u> その他の業務委託に係るものが <u>22億444万6千円</u>

その他は <u>169億1769万3千円</u>で、これを費目別にみると

教育費関係81億839万2千円空港関係64億8028万7千円民生費関係10億308万3千円土木費関係6億562万3千円

その他 <u>7億2030万8千円</u>となっており、

市税等で解消するのは、178億4211万円で、市民1人当たり負担額は、11万2千円です。

(3)一時借入金

3月末における、一時借入金の現在高は前年度に続き、ありません。

4. 市有財産

3月末における、財産の現在高は、

土地647億6260万9千円建物1077億4278万9千円工作物25億531万4千円出資金及び有価証券128億1919万7千円

合計 1878億2990万9千円となっています。

これは、前年同期と比べて、

土地 <u>113億2548万1千円の増</u>

建物 394万3千円の減

工作物1億2143万3千円の増出資金及び有価証券1694万2千円の増

合計 114億5991万3千円の増となっています。

市民1人当たりの現在高は、 <u>117万4943円</u>で、

前年同期と比べると、 8万2104円(7.5%)の増

市民1世帯当たりの現在高は、 208万6744円で、

前年同期と比べると、 12万4264円(6.3%)の増となっています。

5. 令和7年度予算の内容

令和7年度予算につきましては、人口減少の進行や物価高騰による地域経済への影響の長期化が見込まれる中、食や農業、豊かな自然環境といった十勝・帯広が有する強みと、フードバレーとかちの取り組みを通して高めてきた地域の魅力や活力を最大限に生かし、時代に即した新たな価値の創出を図り、地域の明るい未来を拓いていくとの考えの下、公約の実現はもとより、さまざまな行政課題の解決を見据え、必要な予算を計上しました。

具体的には、学童保育の待機児童の解消に向けた児童保育センターのクラブ増設や障害者理解の促進を目的とした体験型イベントなどの開催、奨学金返済を支援する市内企業への補助制度の創設、中学校へのエアコン整備、帯広の森の間伐材を利用した乳児向け玩具の製造、窓口予約システムの導入などの窓口サービスのスマート化などの予算を計上しました。

加えて、物価高騰対策として学校給食における食料価格高騰分の支援や、幅広く支援 するための水道料金の基本料金6ヶ月間免除などの予算も計上しています。

その結果、当初予算の規模につきましては、一般会計で 937億1800万円となり、前年度当初予算対比では、0.8パーセントの増となっています。

また、特別会計につきましては、保険給付費などの減や、ばんえい競馬開催費などの増に伴い、6会計で886億1063万4千円となり、前年度予算と同水準となっています。

区 分	令和7年度 ^(当初予算)	令和6年度 ^(当初予算)	増△減	増△減率
一般会計	千円 93,718,000	千円 93,016,000	千円 702,000	0.8
特別会計	88,610,634	88,641,878	△31,244	△0.0
合 計	182,328,634	181,657,878	670,756	0.4